



CASBEE横浜2017年版v.1.1  
(仮称)獅子ヶ谷2丁目計画新築工事

バージョン CASBEE横浜2017年版v.1.1

スコアシート		実施設計段階		重点項目		建物全体・共用部分		住居・宿泊部分		全体
配慮項目		<非住宅>	<集合住宅>	評価点	重み係数	評価点	重み係数			
<b>Q 建築物の環境品質</b>										<b>2.8</b>
<b>Q1 室内環境</b>										<b>3.1</b>
<b>1 音環境</b>				<b>2.9</b>	0.15	<b>3.3</b>	1.00			<b>3.1</b>
1.1 騒音				3.0	0.46	3.0	0.50			-
1.2 遮音				<b>2.8</b>	0.46	<b>3.6</b>	0.50			-
1 開口部遮音性能				3.0	0.87	5.0	0.30			-
2 界壁遮音性能				2.0	0.13	3.0	0.30			-
3 界床遮音性能(軽量衝撃源)				3.0	-	3.0	0.20			-
4 界床遮音性能(重量衝撃源)				3.0	-	3.0	0.20			-
1.3 吸音				<b>3.0</b>	0.08	<b>1.0</b>	-			-
<b>2 温熱環境</b>				<b>2.6</b>	0.35	<b>2.9</b>	1.00			<b>2.8</b>
2.1 室温制御				<b>2.6</b>	0.50	<b>3.3</b>	0.50			-
1 室温		快適・働きやすさ	⑨温熱環境	3.0	0.54	3.0	0.63			-
2 外皮性能		快適・働きやすさ	健康・安心 ⑨温熱環境 ⑤外皮性能	2.0	0.32	4.0	0.38			-
3 ソーン別制御性		快適・働きやすさ	⑨温熱環境	3.0	0.14	-	-			-
2.2 湿度制御				<b>2.0</b>	0.20	<b>2.0</b>	0.20			-
2.3 空調方式				<b>3.0</b>	0.30	<b>3.0</b>	0.30			-
<b>3 光・視環境</b>				<b>3.0</b>	0.25	<b>3.4</b>	1.00			<b>3.2</b>
3.1 昼光利用				<b>3.0</b>	0.31	<b>4.0</b>	0.40			-
1 昼光率		快適・働きやすさ	⑩光環境	3.0	0.56	5.0	0.50			-
2 方位別開口		快適・働きやすさ	⑩光環境	-	-	3.0	0.30			-
3 昼光利用設備		快適・働きやすさ	⑩光環境	3.0	0.44	3.0	0.20			-
3.2 グレア対策				<b>3.0</b>	0.28	<b>3.0</b>	0.40			-
1 昼光制御		快適・働きやすさ	⑩光環境	3.0	1.00	3.0	1.00			-
3.3 照度				<b>3.0</b>	0.14	<b>3.0</b>	0.20			-
3.4 照明制御				<b>3.0</b>	0.27	-	-			-
<b>4 空気環境</b>				<b>3.4</b>	0.25	<b>3.6</b>	1.00			<b>3.5</b>
4.1 発生源対策				<b>4.0</b>	0.56	<b>4.0</b>	0.63			-
1 化学汚染物質		快適・働きやすさ	⑪空気環境	4.0	1.00	4.0	1.00			-
4.2 換気				<b>3.0</b>	0.36	<b>3.0</b>	0.38			-
1 換気量		快適・働きやすさ	⑪空気環境	3.0	0.45	3.0	0.33			-
2 自然換気性能		快適・働きやすさ	⑪空気環境	3.0	0.10	3.0	0.33			-
3 取り入れ外気への配慮		快適・働きやすさ	⑪空気環境	3.0	0.45	3.0	0.33			-
4.3 運用管理				<b>1.0</b>	0.08	-	-			-
1 CO <sub>2</sub> の監視		快適・働きやすさ	⑪空気環境	1.0	0.50	-	-			-
2 喫煙の制御		快適・働きやすさ	⑪空気環境	1.0	0.50	-	-			-
<b>Q2 サービス性能</b>				-	0.30	-	-			<b>2.7</b>
<b>1 機能性</b>				<b>2.6</b>	0.40	<b>2.0</b>	1.00			<b>2.3</b>
1.1 機能性・使いやすさ				<b>2.5</b>	0.40	<b>2.0</b>	0.60			-
1 広さ・収納性		快適・働きやすさ	⑫機能性	1.0	0.10	-	-			-
2 高度情報通信設備対応		快適・働きやすさ	⑫機能性	1.0	0.10	2.0	1.00			-
3 バリアフリー計画		快適・働きやすさ	⑫機能性	3.0	0.79	-	-			-
1.2 心理性・快適性				<b>1.5</b>	0.30	<b>2.0</b>	0.40			-
1 広さ感・景観		快適・働きやすさ	⑫機能性	4.0	0.13	3.0	0.50			-
2 リフレッシュスペース		快適・働きやすさ	⑫機能性	2.0	0.13	-	-			-
3 内装計画		快適・働きやすさ	⑫機能性	1.0	0.74	1.0	0.50			-
1.3 維持管理				<b>4.0</b>	0.30	-	-			-
1 維持管理に配慮した設計		快適・働きやすさ	⑫機能性	4.0	0.50	-	-			-
2 維持管理用機能の確保		快適・働きやすさ	⑫機能性	4.0	0.50	-	-			-
<b>2 耐用性・信頼性</b>				<b>2.9</b>	0.30	-	-			<b>2.9</b>
2.1 耐震・免震				<b>3.0</b>	0.50	-	-			-
1 耐震性		防災	⑮耐震・免震	3.0	0.80	-	-			-
2 免震・制振性能		防災	⑮耐震・免震	3.0	0.20	-	-			-
2.2 部品・部材の耐用年数				<b>3.5</b>	0.30	-	-			-
1 躯体材料の耐用年数		防災	⑯部品・部材の耐用年数向上	3.0	0.20	-	-			-
2 外壁仕上げ材の補修必要間隔		防災	⑯部品・部材の耐用年数向上	5.0	0.20	-	-			-
3 主要内装仕上げ材の更新必要間隔		防災	⑯部品・部材の耐用年数向上	4.0	0.10	-	-			-
4 空調換気ダクトの更新必要間隔		防災	⑯部品・部材の耐用年数向上	3.0	0.10	-	-			-
5 空調・給排水配管の更新必要間隔		防災	⑯部品・部材の耐用年数向上	3.0	0.20	-	-			-
6 主要設備機器の更新必要間隔		防災	⑯部品・部材の耐用年数向上	3.0	0.20	-	-			-
2.4 信頼性				<b>2.2</b>	0.20	-	-			-
1 空調・換気設備		防災	⑰信頼性	3.0	0.20	-	-			-
2 給排水・衛生設備		防災	⑰信頼性	2.0	0.20	-	-			-
3 電気設備		防災	⑰信頼性	1.0	0.20	-	-			-
4 機械・配管支持方法		防災	⑰信頼性	1.0	0.20	-	-			-
5 通信・情報設備		防災	⑰信頼性	4.0	0.20	-	-			-
<b>3 対応性・更新性</b>				<b>2.9</b>	0.30	<b>3.5</b>	1.00			<b>3.2</b>
3.1 空間のゆとり				<b>4.0</b>	0.11	<b>4.0</b>	0.50			-
1 階高のゆとり				4.0	0.60	4.0	0.60			-
2 空間の形状・自由さ				4.0	0.40	4.0	0.40			-
3.2 荷重のゆとり				<b>3.0</b>	0.11	<b>3.0</b>	0.50			-
3.3 設備の更新性				<b>2.8</b>	0.77	-	-			-
1 空調配管の更新性				3.0	0.20	-	-			-
2 給排水管の更新性				2.0	0.20	-	-			-
3 電気配線の更新性				3.0	0.10	-	-			-
4 通信配線の更新性				3.0	0.10	-	-			-
5 設備機器の更新性				3.0	0.20	-	-			-
6 バックアップスペースの確保				3.0	0.20	-	-			-



CASBEE横浜2017年版v.1.1  
 (仮称)獅子ヶ谷2丁目計画新築工事

バージョン CASBEE横浜2017年版v.1.1

スコアシート		実施設計段階		重点項目		建物全体・共用部分		住居・宿泊部分		全体
配慮項目		<非住宅>	<集合住宅>	評価点	重み係数	評価点	重み係数			
		<b>Q3 室外環境(敷地内)</b>				-	0.30	-	-	
1 生物環境の保全と創出		地域・まちづくり	⑩生物環境の保全と創出	2.0	0.30	-	-			2.0
2 まちなみ・景観への配慮		地域・まちづくり	⑨まちなみ・景観への配慮	3.0	0.40	-	-			3.0
<b>3 地域性・アメニティへの配慮</b>				2.5	0.30	-	-			2.5
3.1 地域性への配慮、快適性の向上		地域・まちづくり	⑫地域性への配慮	2.0	0.50	-	-			-
3.2 敷地内温熱環境の向上		快適・働きやすさ	⑬敷地内温熱環境の向上	3.0	0.50	-	-			-
<b>LR 建築物の環境負荷低減性</b>				-	-	-	-			3.5
<b>LR1 エネルギー</b>				-	0.40	-	-			4.2
1 建物外皮の熱負荷抑制		省エネルギー性能	①建物の熱負荷抑制	4.3	0.20	-	-			4.3
2 自然エネルギー利用		省エネルギー性能	②自然エネルギー利用	3.0	0.10	-	-			3.0
3 設備システムの高効率化		省エネルギー性能	③設備システムの高効率化	5.0	0.50	-	-			5.0
<b>4 効率的運用</b>				3.0	0.20	-	-			3.0
集合住宅以外の評価				3.0	0.38	-	-			-
4.1 モニタリング		省エネルギー性能	④効率的運用	3.0	0.50	-	-			-
4.2 運用管理体制		省エネルギー性能	④効率的運用	3.0	0.50	-	-			-
集合住宅の評価				3.0	0.62	-	-			-
4.1 モニタリング		省エネルギー性能	④効率的運用	3.0	0.50	-	-			-
4.2 運用管理体制		省エネルギー性能	④効率的運用	3.0	0.50	-	-			-
<b>LR2 資源・マテリアル</b>				-	0.30	-	-			2.7
<b>1 水資源保護</b>				3.0	0.20	-	-			3.0
1.1 節水				3.0	0.40	-	-			-
1.2 雨水利用・雑排水等の利用				3.0	0.60	-	-			-
1 雨水利用システム導入の有無				3.0	0.70	-	-			-
2 雑排水等利用システム導入の有無				3.0	0.30	-	-			-
<b>2 非再生性資源の使用量削減</b>				2.6	0.60	-	-			2.6
2.1 材料使用量の削減				2.0	0.10	-	-			-
2.2 既存建築躯体等の継続使用				3.0	0.20	-	-			-
2.3 躯体材料におけるリサイクル材の使用				3.0	0.20	-	-			-
2.4 躯体材料以外におけるリサイクル材の使用				1.0	0.20	-	-			-
2.5 持続可能な森林から産出された木材				2.0	0.10	-	-			-
2.6 部材の再利用可能性向上への取組み				4.0	0.20	-	-			-
<b>3 汚染物質含有材料の使用回避</b>				3.0	0.20	-	-			3.0
3.1 有害物質を含まない材料の使用				3.0	0.30	-	-			-
3.2 フロン・ハロンの回避				3.0	0.70	-	-			-
1 消火剤				-	-	-	-			-
2 発泡剤(断熱材等)				-	-	-	-			-
3 冷媒				3.0	1.00	-	-			-
<b>LR3 敷地外環境</b>				-	0.30	-	-			3.2
<b>1 地球温暖化への配慮</b>				4.3	0.33	-	-			4.3
<b>2 地域環境への配慮</b>				2.5	0.33	-	-			2.5
2.1 大気汚染防止				3.0	0.25	-	-			-
2.2 温熱環境悪化の改善				2.0	0.50	-	-			-
2.3 地域インフラへの負荷抑制				3.0	0.25	-	-			-
1 雨水排水負荷低減				3.0	0.25	-	-			-
2 汚水処理負荷抑制				3.0	0.25	-	-			-
3 交通負荷抑制				3.0	0.25	-	-			-
4 廃棄物処理負荷抑制				3.0	0.25	-	-			-
<b>3 周辺環境への配慮</b>				3.0	0.33	-	-			3.0
3.1 騒音・振動・悪臭の防止				3.0	0.40	-	-			-
1 騒音				3.0	1.00	-	-			-
2 振動				-	-	-	-			-
3 悪臭				-	-	-	-			-
3.2 風害、砂塵、日照障害の抑制				3.0	0.40	-	-			-
1 風害の抑制				3.0	0.70	-	-			-
2 砂塵の抑制				3.0	-	-	-			-
3 日照障害の抑制				3.0	0.30	-	-			-
3.3 光害の抑制				3.0	0.20	-	-			-
1 屋外照明及び屋内照明のうち外に漏れる光への対策				3.0	0.70	-	-			-
2 屋光の建物外壁による反射光(グレア)への対策				3.0	0.30	-	-			-
<b>上記以外の重点項目</b>										-
<b>&lt;事務用途&gt;</b>										-
知的生産性向上への取組		快適・働きやすさ	⑬知的生産性向上への取組	1.0	-	-	-			-
<b>&lt;住宅用途&gt;</b>										-
<b>健康と安心</b>										-
1 化学汚染物質の対策		健康・安心	⑥健康対策	5.0	-	-	-			-
2 適切な換気計画		健康・安心	⑥健康対策	3.0	-	-	-			-
3 結露・カビ対策		健康・安心	⑥健康対策	3.0	-	-	-			-
4 犯罪に備える(共用部の防犯対策)		健康・安心	⑦防犯対策	3.0	-	-	-			-